

879. 對稱群ノ表現ニツイテノ一注意

中山 正 (阪大)

對稱群ノ表現論ヲハヨク知ラレテキル様ニ所謂 *tableau* (*diagram*) が重要且ツ便利ニ使ハレル。即チ n 個ノ文字ノ對稱群 S_n ノ表現論ニハ n 個ノ文字 $1, 2, \dots, n$ ノ *tableau*

$$\alpha_1, \alpha_2, \dots, \alpha_{\mu_1}$$

$$T: \beta_1, \beta_2, \dots, \beta_{\mu_2}$$

$$\dots$$

$$\rho_1, \dots, \rho_{\mu_r}$$

($\mu_1 \geq \mu_2 \geq \dots \geq \mu_r, \mu_1 + \dots + \mu_r = n$) ヲ考ヘル。タビシ $\alpha, \dots, \beta, \dots, \dots$ ハ適當ニ順序ヲ $1, 2, \dots, n$ ト一致スル。各 μ_i ノ *tableau* カラ各行ノ中ガケ或ハ各列ノ中ガケテ文字ヲウゴカス置換ヲ考ヘルコトニヨツテ對應スル巾等元ガ得ラレル。ソレヲハ *primitive* デアル。更ニ T, T' ガニツノ *tableau* ガシカモ互ニ異ニ文字ノ置換ガハ移レナイモノナラバ、即チ T' ニツイテスベテ (1) ヲ附ス時 (μ_1, \dots, μ_r) ト $(\mu'_1, \dots, \mu'_{r'})$ トガ一致シナイナラバ、ソノ場合ニハ對應スル巾等元ガツクラレルイデヤルハ互ニ *orthogonal* デアル。而シテコレヲノ事ヲ証明スルニハ、次ノ *Reumann's Lemma* ガ有效ニ使ハレル (Van der Waerden: *Moderne Algebra II*, 正田: *抽象代數學*, Weyl: *Classical*

groups)

Lemma: $\mu_1 - \mu'_1, \mu_2 - \mu'_2, \dots$ ノ中デ
初メテ O デナイ ϵ_i ノガ正 (コノ特 $T > T'$ トカク), 或ハ
ソウデナクトモ $\mu_1 - \mu'_1, \mu_2 - \mu'_2, \dots$ ガスベテ O
($T \sim T'$) デアツラモ T カラ T' ガ先ツ T ノ縦列中カケ
テ文字ノウゴク置換ヲホドコシ更ニ今度ハ T ノ横行中カケテ
文字ノウゴク置換ヲホドコスコトニヨツテ得ラレナイナラバ
ソノ場合ニハ必ず T ノ中デハ同一ノ横行ニアリ, T' ノ中デ
ハ同一ノ縦列ノ中ニアルヤウナニツノ文字ガ存在スル。

扱テ、コノ様ニシテ得ラレタ primitive ナ中等元ニ
對應スル既約表現ノ構造, 即チカール中等元デ生成サレタ左
又ハ右いでやむノ構造ヲシラベヨウトスルト更ニ互ニ文字
ノ置換ヲ移レルヤウナ, 即チ互ニ \sim ナ, *tableau* ノ
間ノ關係モシラベナケレバナラナクナル。ソノタメ *standard*
tableau ガ *Young* = ヨリ導入サレタ (Specht,
Zeitschrift 38, 39 項参照)

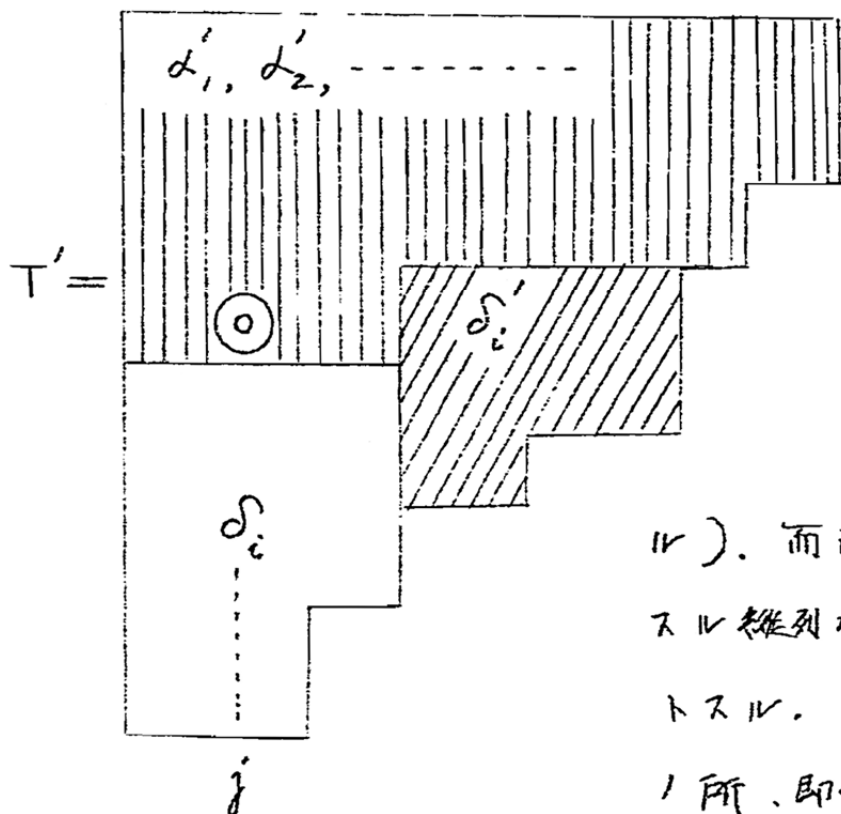
ソレハ各行各列ニオイテ數字ガ單調増加, 即チ右下ニ行
クホド大キクナツテキル様ニ配置サレタ *tableau* ノコト
デアル。ソウスルト或ル $T =$ 對應スル既約表現ノ次數ガ
丁度 $T \sim$ ナ *standard tableau* ノ數ト一致
シ, シカモソレ等 *standard tableau* カラ上記い
でやむノアル基ガ實際ニ得ラレルノデアル。而シテコノコト
ハ Specht ハ計算的ニ出シテキル。

コノデ自合ガ注意シヨウトイフノハ、コノコトモ丁度上

1) Lemma と類似ノコトヲ *standard tableau* ノ間ニ証明シテ, ソレニヨツテ丁度同ジヤウニ多元数論的ニ議論ヲ進メルコトガ出来ルトイフコトヲアル。即チ

Lemma. T, T' ヲ互ニ \sim ナニツノ *standard tableau* トスル。ソシテ $\alpha_1 - \alpha'_1, \alpha_2 - \alpha'_2, \dots, \beta_1 - \beta'_1, \beta_2 - \beta'_2, \dots$ (コノ順序デ) ノ中最初ニ 0 デナイモノガ負デアルトスル。シカラバ T デハ同一ノ横行ニ T' デハ同一ノ縦列ニアルヤウナニツノ数字ガ存在スル。

証明ハ簡單。初メテ 0 デナイモノガ $\delta_i - \delta'_i$ デアルトスル。假定ニヨリ $\delta_i < \delta'_i$ デアルカラ δ_i ナル文字ハ T' ノ中デハ δ'_i ノ右下ニハアリ得ナイ。(T' ハ *standard*) 即チ下圖ノ斜線 $////$ ノ部分ニハナイ。更ニ $\delta_i - \delta'_i$ ガ 0 デナイノノ最初ダトイフコトカラ縦線 $||||$ ノ部分ニモアリ得ナイ。即チ白イ部分ノドコカニアル(コノ事カラ先ヅ確カニ $i > 1$ ガワカル)。



ル)。而シテ今, \forall ノ存在スル縦列ガ第 j 列デアルトスル。シカラバ圈, \odot 印ノ所, 即チ δ'_j ナル文字ヲ考ヘル。コノ所ハ δ'_i ノ

トコロアリ。早イトコロデアラカラ假定ニヨリ $\delta_j = \delta_j'$ デ
アル。即チ δ_i ト $\delta_j = \delta_j'$ ナルニツ、文字ハ下ノ中デア同
一ノ行 (δ) ノ中ニアリ、下'ノ中デア同一ノ列 (第 j 列)
ノ中ニアル。 終リ。

(或ヒハ上ノ Heumann, 場合ニ帰着サセル証明モアルカ
モ知レナイ。而シテソウスレバ或ヒハモット standard
tableau 間ノ關係ガハツキリ究明サレルカモ知レヌ)

コノ Lemma ヲツカフト、丁度 Heumann, 1
ヲ \sim デナイ tableau = 属スル巾等元カラツクラレタ
いでヤルガ orthogonal ナコトガワカッタヤウニ、果シ
standard tableau = 属スル巾等元カラツクラレタ片
側いでヤルガミチ独立デアアルコトガワカル。

而シテ group ring ノ構造ノ analysis ヲ完成ス
ルタメニハ、コレ等ノいでヤルノ和ガ group ring 全体
ニナルコト、イハジ completeness ヲ云ヘバヨイ。所ガ
實ハコレガ難カシイ。現ニ Specht ノデモコレニ相當スル
部分ハ全然別ニ一應對稱群ノ表現論ガステニ與ヘラレテキル
トシテ、或ヒハ少クモソノ次數ノヨク知ラレタ値ガ知ラレテ
キルモノトシテ、ソレニヨツテ一次独立ナ元ノ數ヲ上カラオ
トヘテ証明シテキル。コノデモ同ジヤウニ一次數ガワカッテキ
レバ、ソレカラ直チニ要求スル結果ガ出ル。即チ少クモ

Specht ガ polynomial ノ計算デアシテ居ル部分ニ相
當スルコトハ上ノ Lemma ニヨル多元環論的考察デアキ
カヘルコトガ出來ルワケデアアル。

(上ノイハゞ completeness / 方、即チ独立ノヲ上カラオ
サヘル方ニハドウモヤハリ例ノ行列式ノ公式ナドモ出テ來ル
計算ガ要ラシイ。實際、單ニ \sim デナイ tablean = ヨ
ル表現デスベテノ表現ガツクサレトイフコトノ証明(例1)
= # \wedge conjugate classes / 數ト tablean / 數
ノ比較云々トイフ幾分別ノ計算的方法ヲ使フワケガカラ今ノ
場合ナホサラソレハ止ムヲ得ナイカモ知レナイ。然シ地方今
ノ場合ハスツカリ独立ノ中等元ガ construct 出來、ソレ
テ互ニ orthogonal + primitive + 中等元ノ
Systemニ計算出來テキレワケ(形ハ複雑ダガ)ガカラ、
何かウマイ方法ガアツテモ良サソウニモ思ハナイコトモナイ)